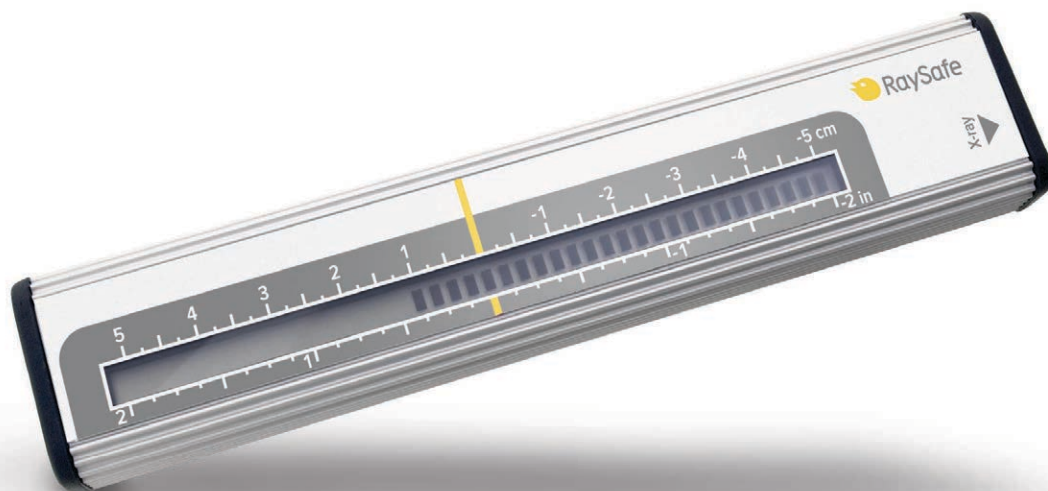


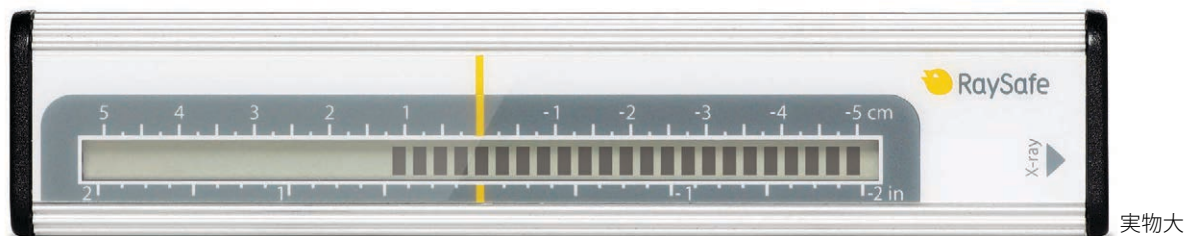
# RaySafe DXR+

X線/光照射野アラインメント用ツール



# RaySafe DXR+

RaySafe DXR+, Direct X-ray Ruler, は、光照射野とX線照射野のアライメント測定 of 最先端技術を採用した製品です。これまで、光照射野とX線照射野のアライメント測定にはスクリーンフィルムカセットが使用されていました。X線イメージングのデジタル化により、カセットやフィルムの処理装置が入手困難になったことから、従来の方法は使われなくなりました。代わりに、RaySafe DXR+ がこのような測定を簡単に実現します。一般撮影装置やマンモグラフィ装置での光照射野とX線照射野のアラインメントを最も正確に行う理想的なソリューションをDXR+が実現します。



実物大

## きわめて簡単な使用方法

DXR+は一般撮影装置やマンモグラフィ装置のデジタルイメージングでのX線/光照射野アラインメントには理想的なソリューションです。

X線が照射されると自動的に電源がオンとなり、X線の照射が止まってから約1分後自動的にオフとなり、測定もリセットされます。

X線照射の前に四角いファントムに合わせて光照射野を調整したりフィルムの現像を待つ時間は不要です。

## クイックチェック

マンモグラフィの国際規格では、胸壁端で、X線照射野と光照射野をSIDの2%以内、 $\pm 5$  mm にアライメントするよう勧告しています。RaySafe DXR+ センサレイは、X線撮影およびマンモグラフィ用X線装置の光照射野とX線照射野のアライメントをリアルタイムでチェックする必要性に対応するために、特別に開発されました。センサーは正確かつ即座に結果を表示するため、すぐにアラインメント調整が必要か否かを判断出来ます。DXR+の回路基板にはX線画像で可視となるメートル法のスケールが備えられています。

# 動作説明

## 1. RAYSAFE DXR+の位置決め

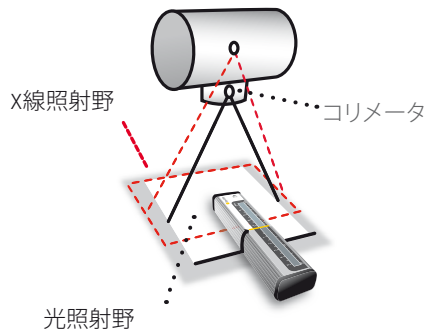
X-ray ▶ 記号側を光照射野内におきます。黄色い中央線を光照射野の端に合わせます。



光照射野の端は、RaySafe DXR+ の中央線と一致しています。

## 2. X線または光の照射

DXR+にX線または光を照射します。



X線照射野は、光照射野の内部 1,2 cm です。  
コリメータを調整します。

## 3. 測定結果の表示

DXR+の液晶バーグラフ型ディスプレイで結果を確認します。

## 仕様

測定範囲	± 5 cm
セグメントセンサ/表示	41個の半導体センサと各センサに対応するLCDセグメント
セグメントの分解能	0.25 cm
機能テストの方法	RaySafe DXR+ 全体が照射されたときにすべてのセグメントがオン
電源オン	X線照射時に自動的にオン
電源オフ	X線照射終了1分後に自動的にオフ
リセット	自動
バッテリー寿命	年間2000回照射の場合6～8年 (CR1632)
動作温度	10～40 °C
保管温度	-20～+60 °C
サイズ(高さ×幅×長さ)	15 x 30 x 145 mm
重さ	75 gr

すべての仕様は予告なく変更される場合があります。

スウェーデン特許526928。

米国特許7313223。

## ジェネレータの設定 (推奨)

	マンモグラフィ	一般撮影		
kVp	Max	50	70	100
mA	>100	>200	>100	>50
SID (cm)	<65	<100	<100	<100

照射時間 >10 ms

付加フィルタなし